

教科	国語	単元名	自分の考えを整理し、表現しよう
----	----	-----	-----------------

## 本時のねらい

- ・互いの意見を比較し、共通点や違いに気づき言葉で表現する。
- ・互いの意見を比較し、ちがいを受け入れ、自分の考えをもつ。
- ・互いの意見を聞き合うことを通してグループとして1つの考えにまとめる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・Jamboardの付箋機能を活用し、自分の考えたことを表現したり整理したりすることができる。
- ・Jamboardで協働学習を行い、他の児童と自分との意見の違いや共通点を考えることができる。
- ・Jamboardに三小情報活用スキルブックを載せておくことで、いつでも確認することができる。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・Jamboard
- ・Google Classroom
- ・Chromecast
- ・小型モニター
- ・コグトレオンライン
- ・YouTube ゆめあるチャンネル「赤ずきん」グリム童話 動く絵本 朗読」

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	○コグトレオンラインを行う。【写真1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1台端末とイヤホンを併用することで、音声を使った学習を個別に行うことができる。</li> <li>・コグトレオンラインの聞いて覚える問題「最初とポン」に個別のスピードで取り組み、聴覚性の短期記憶力を高める。</li> <li>・即時に答え合わせでき、ふりかえりやすく達成感をもたせやすい。</li> </ul>
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時のめあてを知り、学習の見通しをもつ。「相手の立場で考えてみよう。」</li> <li>○三小情報活用スキルブック『グループディスカッション』から自分の目標をもつ。</li> <li>○動画「【赤ずきん】グリム童話 動く絵本 朗読」を見て、最後の場面について狼の立場に立って考え、自分の意見を整理する。</li> <li>○付箋機能を使って、Jamboardの同じページに、各々が自分の意見を表現する。</li> <li>○一人ひとりが書きこんだ意見を協働的に整理する。</li> <li>○整理したみんなの意見をもとに、狼の視点で物語の最後を協働的に文章化する。【写真2】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小型モニターを用いて全員で動画を一齐視聴する。最後の場面は途中で視聴するのをとめ、物語のその後の展開を口頭でまとめる。</li> <li>・動画を見せることで、話のイメージをつかみやすくする。</li> <li>・Jamboardの付箋機能を使って、自分の意見と相手の意見を多角的に整理させる。</li> <li>・意見が書かれた付箋を整理し、協働的に文章化する。</li> </ul>
まとめ (5分)	○めあてに沿って活動できたかをふりかえる。【写真3】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の授業と比べて、どんなことができるようになったか、具体的にふりかえることができるよう、Jamboardに三小情報活用スキルブックを貼り付けておく。</li> </ul>

## 1人1台端末を活用した活動の様子



写真1 コグトレオンラインの『聞いて覚える』学習を個別のスピードで行っている様子



写真2 Jamboardを活用し、狼の立場に立って赤ずきんの最後の場面の文章を協働的に作っている様子



写真3 ふりかえりをJamboardに入力している様子

## 児童生徒の反応や変容

- ・自分の思いを分かりやすく伝えることが苦手の児童が、付箋機能を使って自分の考えを記述したことで考えを視覚化でき、意見共有しやすくなった。
- ・協働学習の際、付箋機能を使うことで相手と自分の意見を比較しやすくなり、意見交流が活発に行われた。具体的には、似ている意見が書かれている付箋どうしを近くに移動して整理するなどしながら、主体的に話し合う様子が見られた。また、整理したみんなの意見をもとに文章化する際には、タッチペンで考えを書きだし、グループで考えをまとめることができた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・思考を整理する手立てとして、今回はJamboardを活用した。本時まで、自分の考えの理由や根拠を明らかにする『クラゲチャート』や、考えの変化を記録する『座標』といった思考ツールをJamboard上で使い、学習を進めてきた。
- ・誰の意見なのかが分かるように一人ひとり違う色の付箋を使ったり、付箋でみんなの意見を視覚化したりして、じっくりと考えられるようにした。